

観点別評価規準（案）

観 点	評価規準
関心 意欲 態度	<ul style="list-style-type: none"> <li>●Section 1 の学習内容を実践して、英文を理解しようとしている。</li> <li>●東京スカイツリーの機能を理解しようとしている。</li> <li>●東京スカイツリーの高さや照明が何を意味しているかを説明できる。</li> <li>●東京スカイツリーが我々に伝えるメッセージを理解している。</li> </ul>
表現の 能力	<p>話す こと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●本文に関する質問を英語で作成することができ、教師側からの発問についても英語で的確に答えられる。</li> <li>●意味のまとまりで適切に区切り、リズムを持って説明や発表を英語ですることができる。</li> <li>●イントネーションに注意して、提示された英文を音読することができる。</li> <li>●本課で知り得た情報をもとに、英語で発表することができる。</li> </ul>
	<p>書く こと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●新出単語とそれを含む例文をすばやく筆記することができる。</li> <li>●新出の文法事項を含む本文を記憶し、教師側の指示や質問に適切に対応して書くことができる。</li> <li>●本文にある情報を簡潔に表にまとめたり、要約文を作成することができる。</li> </ul>
理解の 能力	<p>聞く こと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●英文を聞いて、大まかな概要を把握できる。</li> <li>●本課の内容についての英問や英文を聞いて、内容を正しく理解できる。</li> <li>●グループ活動において他者の意見を聞き議論することができる。</li> <li>●Activity で会話を聞き問題に正確に答えることができる。</li> </ul>
	<p>読む こと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●各パラグラフのテーマやトピックセンテンスを示すことができる。</li> <li>●各パラグラフ内の英文を正確に理解することができる。</li> <li>●音読に必要な技能（強勢、リズム、区切り）の習得に向上が見られる。</li> <li>●直読直解の技能獲得に向けて努力をしている。</li> </ul>
言語や文化に ついての 知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>●関係副詞 where と無生物主語の文を理解している。</li> <li>●既習の文法内容とディスコースマーカ―の有用性を駆使して、新出英文の理解に取り組んでいる。</li> <li>●東京スカイツリーに日本の文化がどのように息づいているのかを理解している。</li> </ul>

評価の基準となる項目を観点別に  
リストアップした観点別評価基準案を  
テキストデータで掲載しています。